

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力
ヌーラバード行政郡ヤハクユスト地区ミヨナダラ村診療所建設計画
供与式報告

平成26年4月25日、「ヌーラバード行政郡ヤハクユスト地区ミヨナダラ村診療所建設計画」の供与式を行い、堀江書記官が出席しました。ヌーラバード行政郡ヤハクユスト地区（改名により現在はイザトゥロ・ハリモフ地区）ミヨナダラ村は、首都ドウシャンベから車で約2時間、東に155kmの距離にあります。

険しい山岳地帯に住む人々にとって唯一の医療施設であるミヨナダラ村診療所には年間1,300人以上の患者が訪れます。しかし診療所の建物は老朽化し、十分な医療機材も無い状態が続いていました。そのため、ミヨナダラ村診療所の医療サービスを向上させることは急務となっていました。

本計画では5部屋を有する診療所施設を建設。同時に超音波スキャナー、検耳鏡、検眼鏡、患者用ベッドなどの医療機材・備品も整備しました。これにより、地域の人々が別の医療施設まで山中の長距離移動を強いられることなく、清潔な環境で適切な医療サービスを受けられるようになりました。



激しい雨にも関わらず、多数の村人が供与式に参加。供与式の様子は、後日テレビにて全国放映されました。



大雨の中、日本の支援に感謝の意を伝えるため、並んで歓迎の挨拶を行う村の人たち。



診療所施設の外観。



供与された超音波診断装置と患者用ベッドも早速使われています。